

平成 26 年度

岐阜県統計グラフコンクール作品集

岐阜県

# 目次

応募作品数及び入賞点数	2
総評	3
第1部	5
第2部	11
第3部	17
第4部	23
第5部	28
パソコン統計グラフの部	30

## 平成26年度応募作品数と入賞点数

### ○応募作品数及び入賞作品数

区 分	応 募 数		入賞点数
	人 数	作品数	
第1部（小学校1・2年生の児童）	261	260	20
第2部（小学校3・4年生の児童）	302	301	20
第3部（小学校5・6年生の児童）	244	244	21
第4部（中学校の生徒）	148	142	14
第5部（高等学校以上の生徒・学生・一般）	3	3	2
パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）	69	67	13
合 計	1,027	1,017	90

### ○入賞区分内訳

入賞区分	第1部	第2部	第3部	第4部	第5部	パソコン統計 グラフの部	計
岐阜県知事賞	1	1	1	1	1	1	6
岐阜新聞・ ぎふチャン賞	1	1	1	1	1	1	6
入 選	3	3	3	3	0	3	15
佳 作	5	5	5	3	0	3	21
奨 励 賞	10	10	10	5	0	5	40
危機管理部長賞	0	0	1	1	0	0	2
計	20	20	21	14	2	13	90

## 平成26年度岐阜県統計グラフコンクール作品評

### 総 評

岐阜県統計グラフコンクールの歴史は古く、今年度で62回目を迎えました。審査を行いながら、本コンクールが岐阜県の伝統として深く根付いていることを、強く感じていました。今年度も、1,000点を超える1,017点の作品が県内各地から応募され、その一つ一つの作品の工夫ある表現や丁寧な仕上げから、限られた用紙の中に込めた作者の強い主張や熱意、そして、その感性や努力をも感じることができました。

本県の作品は全国コンクールにおいても毎年高い評価を得ており、その質の高さが全国からも注目されています。昨年度も、本県の入賞作品27点を出品し、特選（総務大臣特別賞も同時受賞）という優れた賞を筆頭に、前年を上回る14名の方が受賞（特選4名、入選4名、佳作6名）されました。これもひとえに、関係者の方々が、統計知識の普及向上と統計の表現技術の向上を目的とした本事業の趣旨をご理解いただき、積極的に啓発をしていただいた結果であると感謝しております。

作品の各部ごとの概要は次のとおりです。

**第1部** 学校や家庭、将来の夢を題材にした作品「げんきにおはよう きもちがいいね!」、「ぼくのゆめわたしのゆめ 明日へジャンプ!!」など、低学年らしい発想で、自分が興味や関心をもったこと、普段から知りたいと思っていることを調べている作品が多くありました。その純粹さが伝わるとともに、明確な主張がなされていました。

**第2部** 友達とのかかわりを題材にした作品「うれしいな 友だち いっぱい」や、自然災害を題材にした作品「備えて守ろう!自分たちの命」など、学校の仲間などにアンケートを行い、自分たちの生活をしっかりと見つめた作品が多くありました。身近なテーマに対して、強く主張されており、日々の生活の大切さについて深く考えさせられました。

**第3部** 地域の方々とかかわりを題材にした作品「6年間ありがとう!!見守りアイ」や、携帯電話の利用など日常生活にある身近な問題を題材にした作品「考えよう ケータイ・スマホの使い方」など、取り上げている題材は多様でした。テーマに迫るための設問がよく吟味され、主張したいグラフとの配置を工夫するなど、テーマとの関連を図る努力がなされていました。

**第4部** 職業を題材にした作品「高まる 深まる 14歳の職業意識」や、ネット社会を題材にした作品「便利さを増すネット社会〜リスク対策どうしてる?〜」など、幅広い視点から題材を設定した作品が多くありました。学校の仲間や保護者、異年齢の児童などにもアンケートを行い、比較検討したり、設問とグラフが相互に関連付けて見られるように配置を工夫したりするなど、主張点が明確になるような工夫が随所でなされていました。

**第5部** 現代社会の問題を題材にした作品「これが「日本の労働実態」、「深刻化する高齢者の介護 将来の担い手は」が寄せられました。テーマに迫るための資料収集を行い、深く分析するとともに、テーマに応じたグラフを選択し、工夫しながら表現されていました。今後、この部の作品がさらに寄せられることを期待しています。

#### パソコン統計グラフの部

自分の将来を題材にした作品「 $\frac{1}{2}$ 成人式 今の自分 未来の自分」や、

ネット社会を題材にした作品「インターネットとあなた これからどうつきあう？ー私たち中学生の利用実態ー」など、小学生から中学生まで、パソコンを使って作成した作品が多く寄せられました。グラフで示す内容を吟味するとともに、グラフの形状や、用紙に示す情報量の調整など、見るものに主張が伝わりやすくなるような工夫がなされていました。

全体的には、本年度も昨年度に引き続き、題材の多様性ととも、応募者の学年、年齢に応じた適切なグラフ表現がなされ、時間をかけて丁寧に取り組んだ作品が数多くあり、本コンクールの質の高さを感じました。目盛りのとり方やテーマに応じたグラフの選択など、グラフ作成の基本をどの作品も大切にしようとしていることが伝わりました。

最後に、さらにより主張点が明確になり、よりよい作品にするために気を付ける点について何点か示します。これらのことに留意し、来年度も優れた作品が多数出品されることを期待します。

**【グラフの正確性】**

- ・活用しているグラフがどの種類（「長さ」「面積」「体積」「角度」「傾き」「個数」）で表わすのかを明確にし、正しく表現しましょう。
- ・グラフを立体化するときは、正確性に気を付けましょう。  
（例：立体棒グラフの基準の位置、立体円グラフの項目ごとの角度 など）

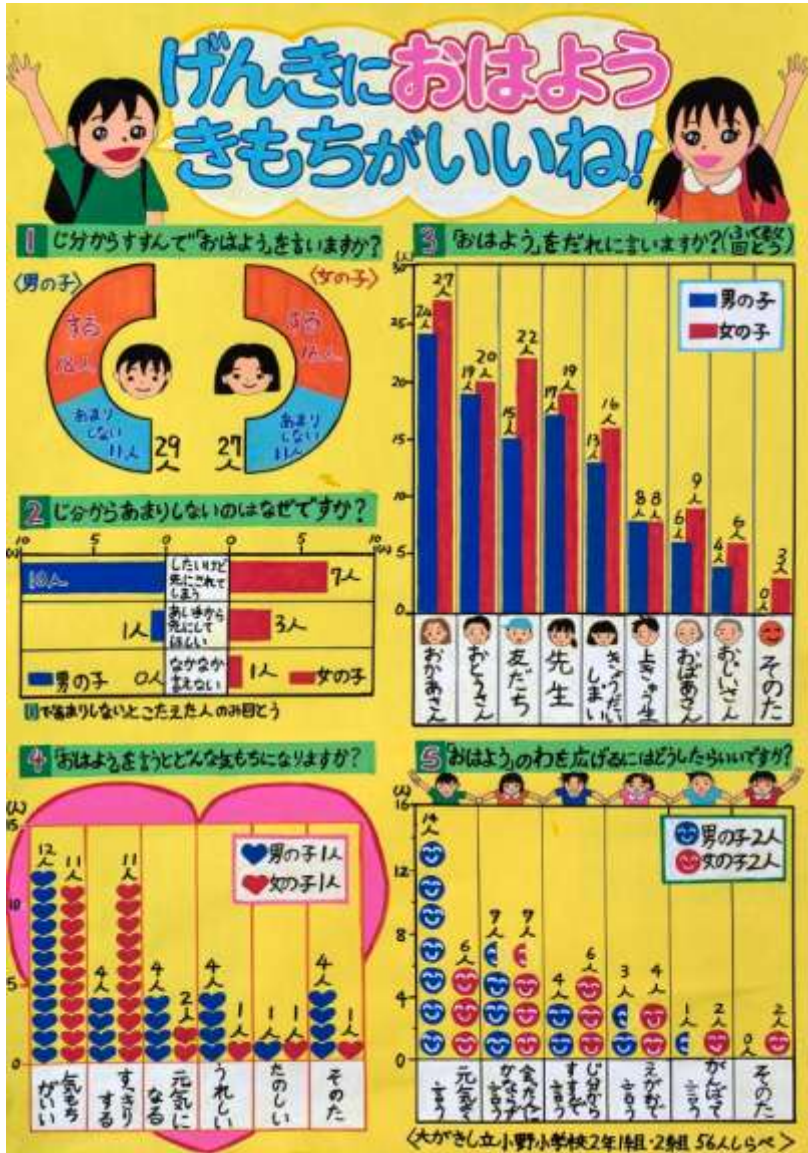
**【構成・レイアウト】**

- ・自分が興味を持ったこと、主張したいことを題材として選びましょう。
- ・他の人に見てもらおうことを考えて、文字やグラフの大きさ、形、色使いや、配置の仕方などを設定しましょう。
- ・題材をより深く追求するため、設問にストーリー性を持たせたり、矢印や配置によってつながりを持たせたりするなど、工夫し表現することで、主張をより明確にしましょう。

**【その他】**

- ・作成する前に、応募作品の規格や応募上の注意を確実に確認しましょう。

# 第1部 岐阜県知事賞



○ 講評

描かれている男の子と女の子の表情から、タイトルの通り、見る側も気持ちがよくなってくる作品です。

朝のあいさつについて、「自分から進んでおはようを言いますか。」「おはようを誰に言いますか。」「おはようを言うとどんな気持ちになりますか。」などの質問から作品を構成しています。

そして結果は、男女別に色分けをし、棒グラフを中心にまとめてあり、一見して分かりやすくなっています。グラフの目盛りも正確にとられており、きれいに仕上げられています。

作品名 げんきにおはよう きもちがいいね！

学校名 大垣市立小野小学校

学年 2年

氏名 のりたけ 則武 いちや 一哉

# 第1部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評  
 太陽や虹がきれいに描かれており、タイトルのように夢が広がる作品です。色遣いが上手で、絵と背景がよく合っており、大変美しい作品に仕上がっています。  
 「大きくなったらなりたいもの。」や、「夢に向かってがんばること。」などについて、子どもと大人を対象として調査し、比較しています。グラフは絵グラフを中心にまとめています。男女別に色分けがしてあり、見やすく工夫されています。  
 タイトルをもっと大きくすると、さらにインパクトのある作品となるでしょう。

作品名      ぼくのゆめわたしのゆめ      明日へジャンプ！！  
 学校名      大垣市立南みなみ小学校  
 学 年      2年  
 氏 名      ほりうち      ゆき  
             堀内      優妃

## 第1部 入選



### ○ 講評

1年生の子を対象に、学校は好きかどうか、好きならばどんなことが好きか、などを尋ねた作品です。1年生らしく、入学したうれしい気持ちがよく伝わってきます。

結果は絵グラフを中心にまとめられています。項目と絵が合っており、よく工夫されています。また、グラフの背景には学校や鉛筆などが描かれており、テーマともよく関連付けられています。

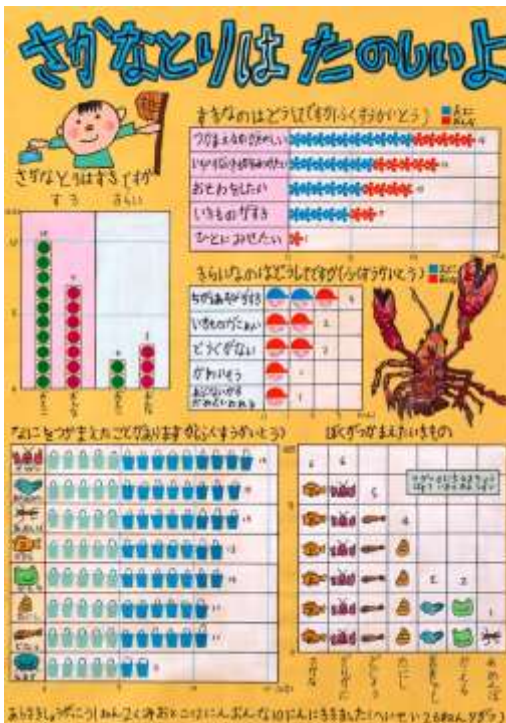
作品名 がっこう だいすき 1ねんせい

学校名 岐阜市立長良東小学校 ながらひがし

学 年 1年

氏 名 おがわ わかな  
小川 和奏

## 第1部 入選



### ○ 講評

さかなとりについて、好きか嫌いかわ、何を捕まえたことがあるかななどを尋ねたり、自分が実際に捕まえた生き物の数を数えたりして、それをグラフに表した作品です。

男女別に結果を表したところは、色を変えてあり、男女による違いが比較しやすくなっています。

生き物のイラストが描かれていたり、生き物の絵グラフで表されたりしており、生き物が大好きだという気持ちが伝わってきます。

作品名 さかなとりはたのしいよ

学校名 大垣市立荒崎小学校 あらかき

学 年 1年

氏 名 きたじま とうと  
北嶋 十都



## 第1部 入選



### ○ 講評

およそ2週間にわたって、セミの鳴く音の大きさや、セミの数を毎日調べ、それをグラフに表した作品です。音の大きさを調べたところがとても興味深いです。さらにそれを車の音などと比較しているところがよく工夫されています。また、セミの数は棒グラフで結果が表されています。目盛りが正しくとられ、セミの多さが一見してよく分かるように仕上げられています。

作品名 夏が好き!!セミの大がっしょう♪

学校名 大垣市立日新にっしん小学校

学 年 2年

氏 名 おくだ はるか  
奥田 瑠

## 第1部 佳作



作品名 わくわくどきどき  
はじめてのなつやすみ  
学校名 大垣市立東小学校  
学 年 1年  
氏 名 大月 咲良

## 第1部 佳作



作品名 しゅくだいヤル気スイッチON  
学校名 大垣市立西小学校  
学 年 2年  
氏 名 山田 優杏

## 第1部 佳作



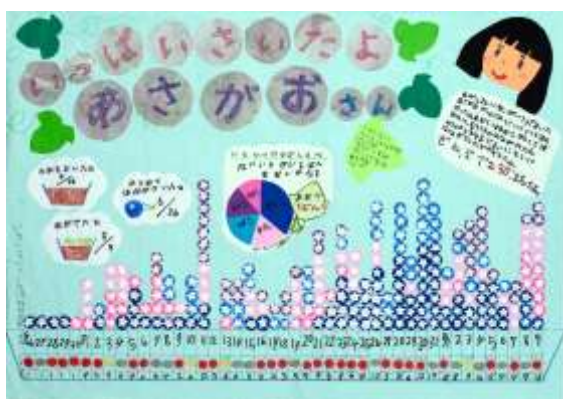
作品名 しっかり食べてる？朝ごはん  
 学校名 大垣市立小野小学校  
 学 年 2年  
 氏 名 金森 大輝

## 第1部 佳作



作品名 野菜いや肉や魚のふるさとはどこ？  
 学校名 大垣市立青墓小学校  
 学 年 2年  
 氏 名 七種 陽奈子

## 第1部 佳作



作品名 いっぱいさいたよ あさがおさん  
 学校名 岐南町立西小学校  
 学 年 1年  
 氏 名 小見山 愛梨

## 第1部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
やさい もぐもぐ たべたいな	岐阜市立長良西小学校	1年	岩田 悠衣
大すき♡かいてんずし	岐阜市立合渡小学校	1年	加来 等々
みんなのゆめなあに	岐阜市立三里小学校	2年	阪井田 菜々美
がっこうだいすき	大垣市立安井小学校	1年	藤田 理久
やさいなにつくってますか	大垣市立江東小学校	1年	大橋 妃那
きゅうしょくは おいしいね	大垣市立赤坂小学校	1年	松原 夏帆
教えて教えてみんなのならいごと！！	大垣市立南小学校	2年	高井 萌衣
みんなのペット大しゅうごう！	大垣市立北小学校	2年	滝 礼覇
がんばってるよ ならいごと	大垣市立北小学校	2年	西村 健
生きものいっぱい川の中	大垣市立北小学校	2年	森井 奏羽

## 第2部 岐阜県知事賞



### ○ 講評

学校で友達と遊ぶ内容が、男女それぞれ人数の多い順に表されている絵グラフから、本当にうれしい、楽しいという姿が目に見え、こちらまで気持ちがうれしくなりました。

また、「友だちとして大切にしたいこと」では友達との関わり方を示し、「あなたは、大切にしたいことができる?」では、児童自身の決意がまとめられるなど、全体の流れが完結しており、表題に対して説得力があります。

グラフ作成では、絵グラフ1メモリを5人と記し、6人7人といった人数の違いも正しく表されています。縦、横の棒グラフの配置が見やすく、また、まとめの帯グラフが簡潔でわかりやすく表記されており、完成度の高い作品です。

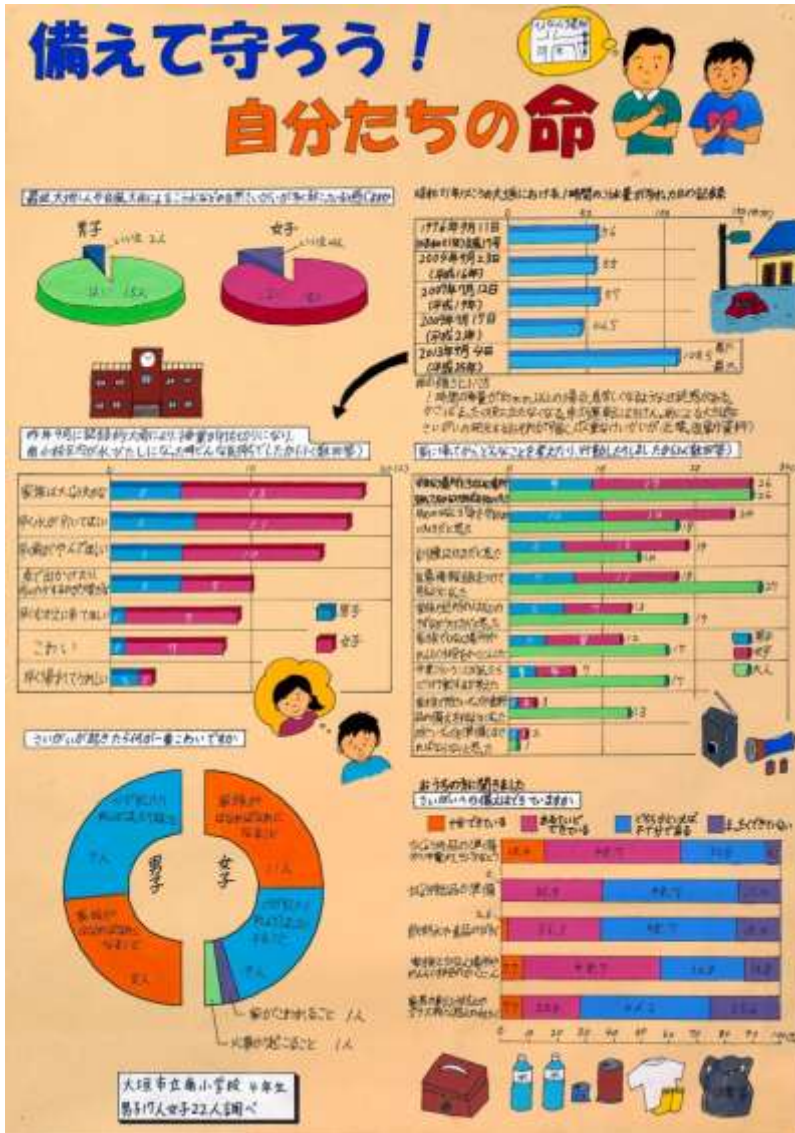
作品名 うれしいな 友だち いっぱい

学校名 <sup>むしろだ</sup>本巣市立席田小学校

学 年 3年

氏 名 のほりお しゅうや  
登尾 修也

## 第2部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



### ○ 講評

主題の「備えて守ろう！自分たちの命」からは、実際に校区内が大雨により浸水した経験をもとに、自然災害に対して備えすることの大切さを発信しようとする思いが強く伝わってきます。例えば、浸水した当日の雨量が今までより約2倍以上になっていることを調べたり、浸水時の児童の気持ちを取り上げたりするなど、主題に迫る構成になっています。また、帰宅後の考えや行動を、棒グラフを用いて子どもと保護者を比較していることから、備えに対する共通点や相違点を見出しています。さらに実際に備えている物等を棒グラフで示すことで、自分たちも意識していこうというまとめとなっており、関心の高さが伝わる作品となっています。

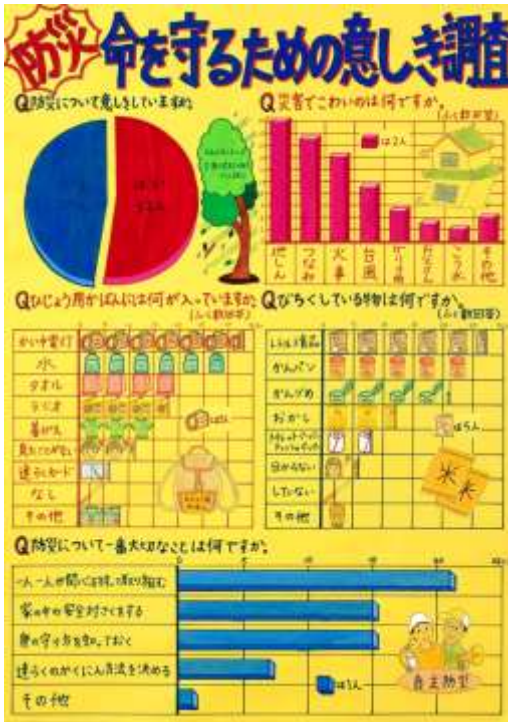
作品名 備えて守ろう！自分たちの命

学校名 <sup>みなみ</sup>大垣市立南小学校

学年 4年

氏名 えさき たかひろ  
江崎 貴博

## 第2部 入選



### ○ 講評

防災に関し、命を守るための意識調査を「災害で怖いこと」「非常用かばんの中身」「備蓄しているもの」など様々な視点から調べ、グラフに表しているところに、意識の高さを感じます。グラフ作成では、絵グラフを用いて、備蓄品などの数量をひと目でわかる工夫がされています。一方まとめでは棒グラフの色を変え、大切なことを強く伝えようとしていることがわかります。全体で3種類のグラフをバランスよく配置しており、読みやすいグラフ構成となっており、防災への関心の高さも伝わってきます。

作品名 防災命を守るための意しき調査

学校名 岐阜市立合渡<sup>ごうど</sup>小学校

学 年 4年

氏 名 加来<sup>かく</sup> 玲等<sup>れら</sup>

## 第2部 入選



### ○ 講評

朝ごはんを食べることの大切さが、楽しく伝わってくる作品となっています。「4つのスイッチ」を体、脳、おなか、そして心と設定し、その「スイッチ」となるデータを絵グラフや棒グラフを用いて表しているところに工夫がみられ、思わず楽しくなり自然と引き込まれていきます。また、「いくつスイッチが入っているか」の円グラフでは、どの種類のスイッチが入っているのかを色で区別して伝えようとするなど、全体を通して明るくメッセージを伝えようとする構成となっています。

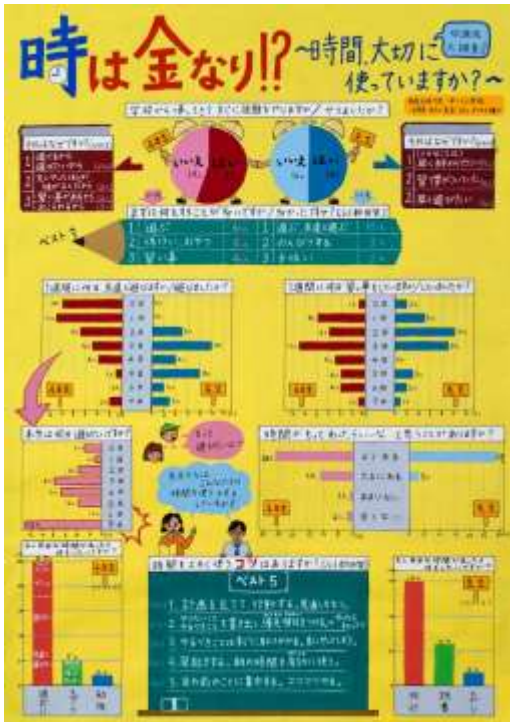
作品名 朝ごはん de スイッチオン!!  
～4つのスイッチでパワー全開～

学校名 大垣市立安井<sup>やすい</sup>小学校

学 年 3年

氏 名 箕浦<sup>みのうら</sup> 日和<sup>ひより</sup>

## 第2部 入選



### ○ 講評

時間の使い方の調査を子どもだけでなく、学校の先生の子ども時代と比較している点に、興味をひかれました。その調査結果を円グラフや棒グラフを用いて、左右対称に配置することで、習い事や遊んだ日の日数の比較が容易に伝わってきます。先生に調査した「時間をうまく使うコツ」がまとめとして印象に残るのは、その前に示している「何日遊びたいか」などの本音を探る質問が位置付けられており、しかも棒グラフを用いてはっきりと示されているからです。バランスの良い構成となっています。

作品名 時は金なり!?  
~時間、大切に使っていますか?~

学校名 <sup>なかがわ</sup>大垣市立中川小学校

学 年 4年

氏 名 <sup>かに</sup>可兒 <sup>ゆらな</sup>友来那

## 第2部 佳作



作品名 けんかもするけど大すぎ友だち  
あそび

学校名 岐阜市立長良西小学校

学 年 3年

氏 名 武井 聡哉

## 第2部 佳作



作品名 ぼくもわたしも自転車デビュー

学校名 大垣市立南小学校

学 年 3年

氏 名 今井 望恵

## 第2部 佳作



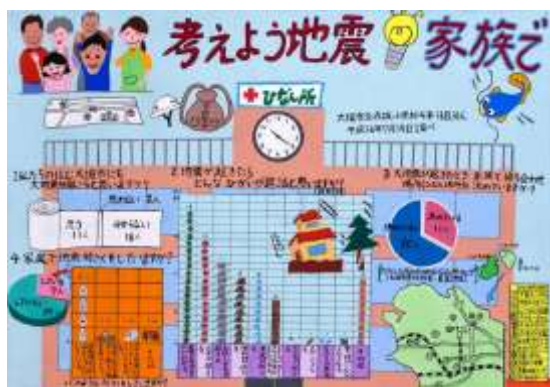
作品名 のむだけじゃない!! しらなかつた飲料自販機のやくわり  
 学校名 大垣市立安井小学校  
 学 年 4年  
 氏 名 大江 さくら

## 第2部 佳作



作品名 使ってる? どう使う? スマホ・タブレット  
 学校名 大垣市立中川小学校  
 学 年 4年  
 氏 名 赤羽 泰地

## 第2部 佳作



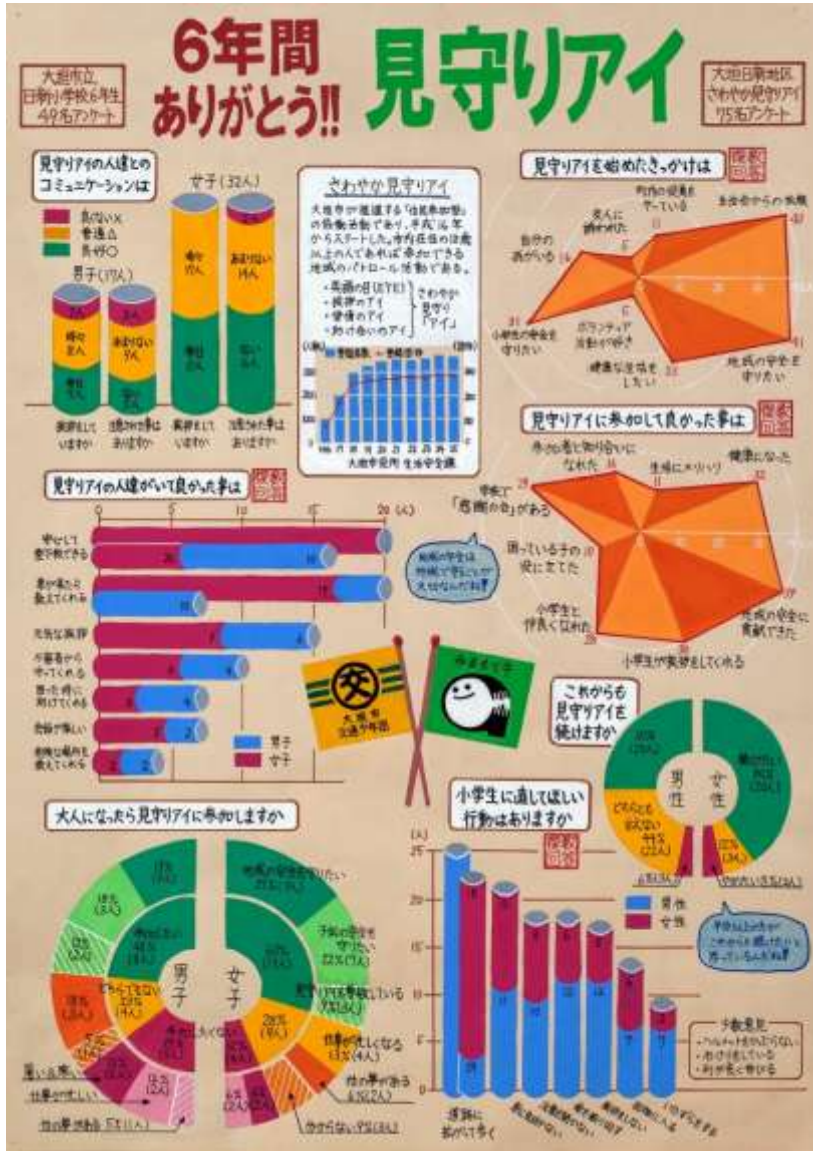
作品名 考えよう地震 家族で  
 学校名 大垣市立赤坂小学校  
 学 年 4年  
 氏 名 野口 愛華



## 第2部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
～教えて～ついに始まった！土曜授業	岐阜市立長良東小学校	4年	小川 美咲
私の街の救急車	大垣市立東小学校	3年	柳原 麻央
みんなの休日だより	大垣市立南小学校	3年	浅野 陽介
今どきの夏休みラジオ体そう	大垣市立安井小学校	3年	西村 匡弘
教えて！みんなの習い事	大垣市立宇留生小学校	3年	奥村 空
ぼくわたしたちの大きき	大垣市立江東小学校	3年	木村 涼翔
教科たくさん やるぞ 3年生	大垣市立赤坂小学校	3年	江崎 煌一郎
消費税UP 5%→8%増税後私達の生活に変化が	大垣市立南小学校	4年	岩下 菜々香
ステキな大人になるために～1/2の成人式～	大垣市立安井小学校	4年	川瀬 結渚
ごみをへらさないと大変だ！	大垣市立青墓小学校	4年	船田 悠斗

# 第3部 岐阜県知事賞



○ 講評

さわやか見守りアイの方々に感謝したいという思いが強く伝わる作品であることに、とても感動しました。

調査対象を6年生と見守りタイの方々としたことで、二つの角度から伝えようとしています。

グラフ作成では、調査結果の内容に合わせた色を統一されており、望ましい結果の割合が多いことを分かりやすく表す工夫があります。また、大人になったら見守りアイに参加するかどうかの結果を二重の円グラフにすることで、その理由を表すような工夫があります。

調査項目の結果を分かりやすく表現できるグラフを選んでおり、丁寧な文字も、見る者の目をひきつける完成度の高い作品です。

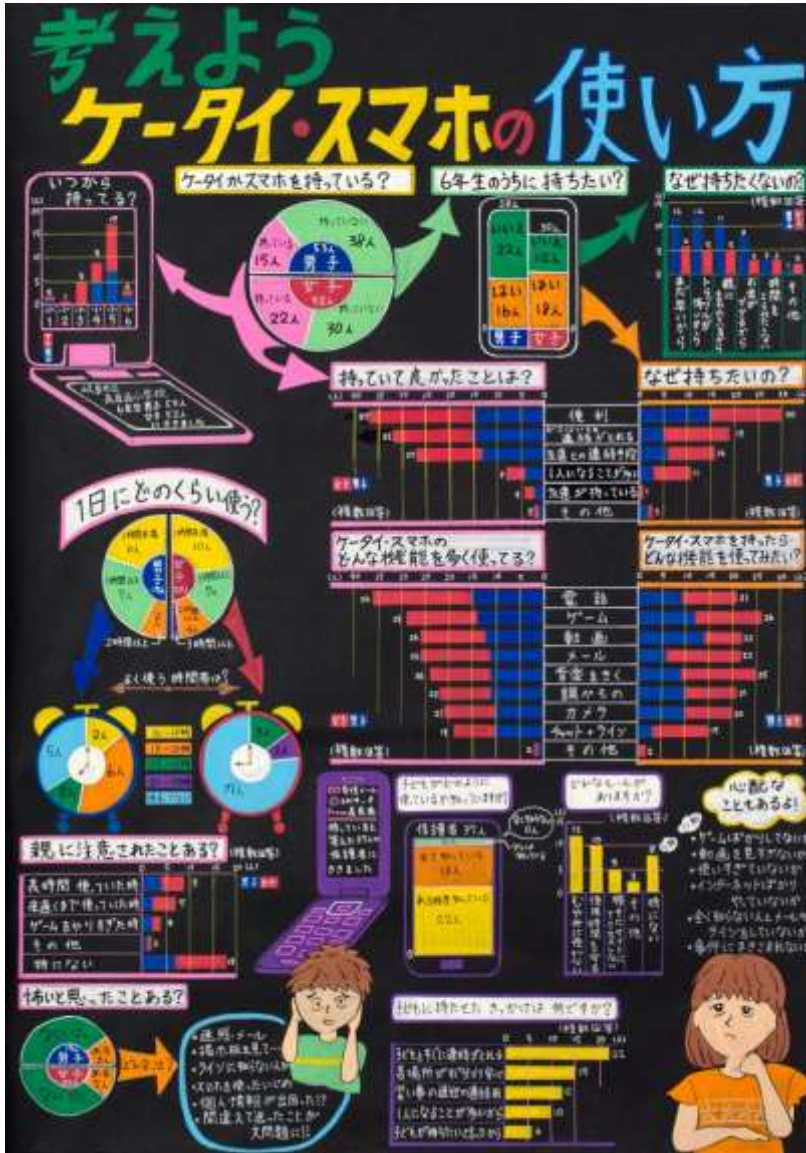
作品名 6年間ありがとう!!見守りアイ

学校名 大垣市立日新小学校

学年 6年

氏名 おくだ あたか  
奥田 温

### 第3部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講評

現在の社会問題の一つである小学生における携帯電話やスマートフォンの使用実態が明らかになる作品です。

持っている子と持っていない子、そして保護者と様々な立場を区別して調査しており、いろいろな角度から携帯電話やスマートフォンに対する意識を明らかにしています。

矢印を用いて表すことで調査内容のつながりが分かりやすくなっています。また、携帯電話やスマートフォンの画面や時計の中にグラフを用いることで見る者をひきつける工夫があります。

調査結果をまとめた棒グラフや円グラフでは男女を分けていることで項目ごとに比較しやすくなるように配慮されています。

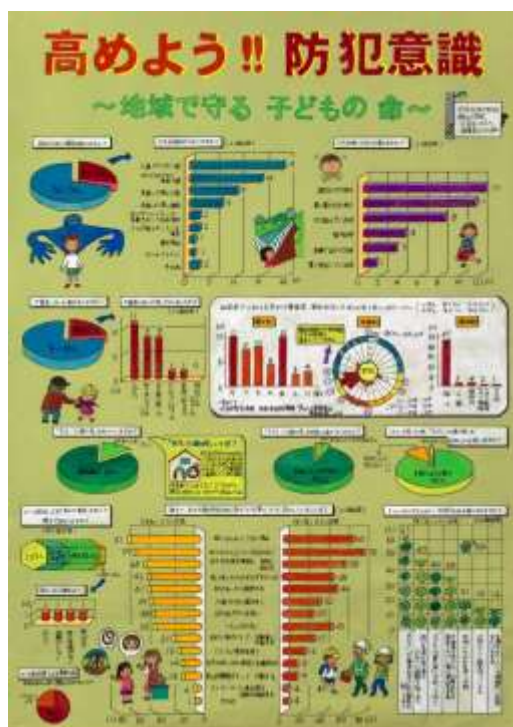
作品名 考えよう ケータイ・スマホの使い方

学校名 岐阜市立長良西小学校 ながらにし

学年 6年

氏名 たけい ゆうま  
武井 優馬

## 第3部 入選



### ○ 講評

防犯意識を高めたいという思いが伝わってくる作品です。小学生の経験を円グラフや棒グラフに表すことで調査結果が分かりやすくなっています。また、調査項目に合ったイラストを用いているため目をひきつけられました。小学生と保護者への調査結果を左右並べてグラフに表すことで比較しやすいように工夫されています。

サブタイトルにある「地域で守る」という意識を高めるような調査項目や調査対象を増やしてまとめるとより素晴らしい作品となります。

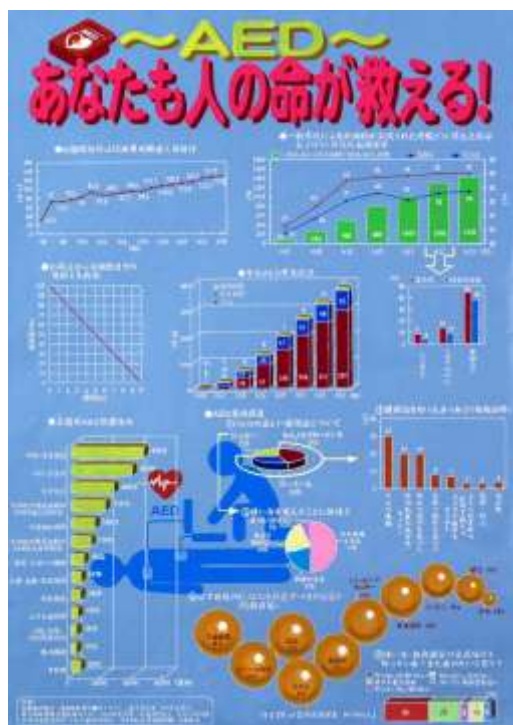
作品名 高めよう!!防犯意識 ~地域で守る子どもの命~

学校名 大垣市立興文こうぶん小学校

学 年 5年

氏 名 やの しおり  
矢野 詩央里

## 第3部 入選



### ○ 講評

作品の中央にあるグラフからAEDの普及が進んでいることがよく分かります。また、AEDが必要となる理由を表すデータを選びグラフに表すことができている。さらに、使用することができる人の割合やきっかけを表しており、見る人も使用できるようになりたいと思えるような作品となっています。

見やすくなるように文字の色を考えたり、割合に応じて球の大きさを変える工夫をしたりすることで、より伝わりやすい作品となります。

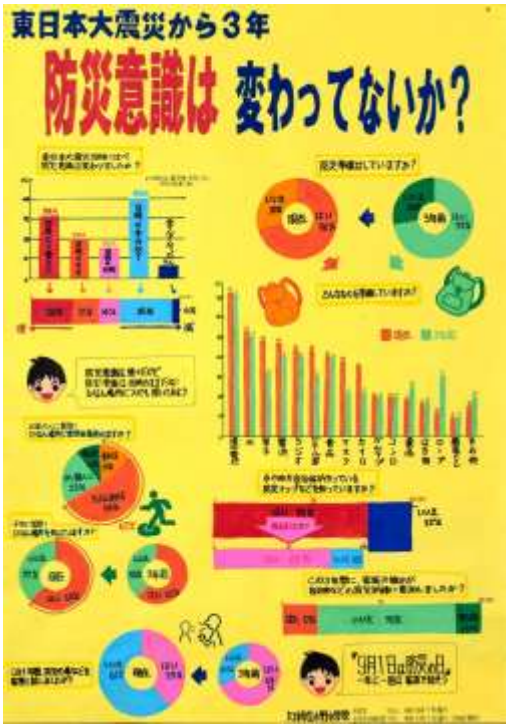
作品名 ~AED~あなたも人の命が救える!

学校名 大垣市立興文こうぶん小学校

学 年 6年

氏 名 わたなべ まこと  
渡部 真

## 第3部 入選



### ○ 講評

東日本大震災から3年が経ち、防災意識が低くなっていないかどうかを提唱する作品です。同じ調査対象に対して同じ項目を調査した結果をグラフにまとめることで変化が分かりやすくなっています。この結果をもとに防災意識を見直さなくてはならないと考えるきっかけを与えてくれました。

3年前と現在の円グラフのサイズをそろえることや、円グラフや帯グラフの内訳が分かりやすくなるように配色や表し方を工夫することでより伝わりやすい作品となります。

作品名 東日本大震災から3年 防災意識は変わってないか？

学校名 大垣市立小野小学校

学 年 6年

氏 名 まつした ふみや  
松 下 史 弥

## 第3部 佳作



作品名 未来へつなごう！がんばる習い事

学校名 岐阜市立合渡小学校

学 年 5年

氏 名 前島 稚祥輝

## 第3部 佳作



作品名 苗・米・ごはん 田植え体験から  
将来のコメ作りを考える

学校名 大垣市立安井小学校

学 年 5年

氏 名 箕浦 千尋

### 第3部 佳作



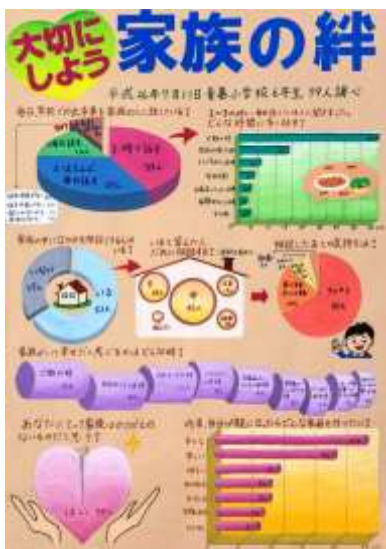
作品名 大垣の災害特性を知り、十分な備えを！  
 学校名 大垣市立江東小学校  
 学年 5年  
 氏名 高木 鈴太

### 第3部 佳作



作品名 四季があるから日本はすてき！  
 ～季節を感じて心豊かな生活に～  
 学校名 大垣市立赤坂小学校  
 学年 5年  
 氏名 藤志水 未都

### 第3部 佳作



作品名 大切にしよう 家族の絆  
 学校名 大垣市立青墓小学校  
 学年 6年  
 氏名 清水 勇太

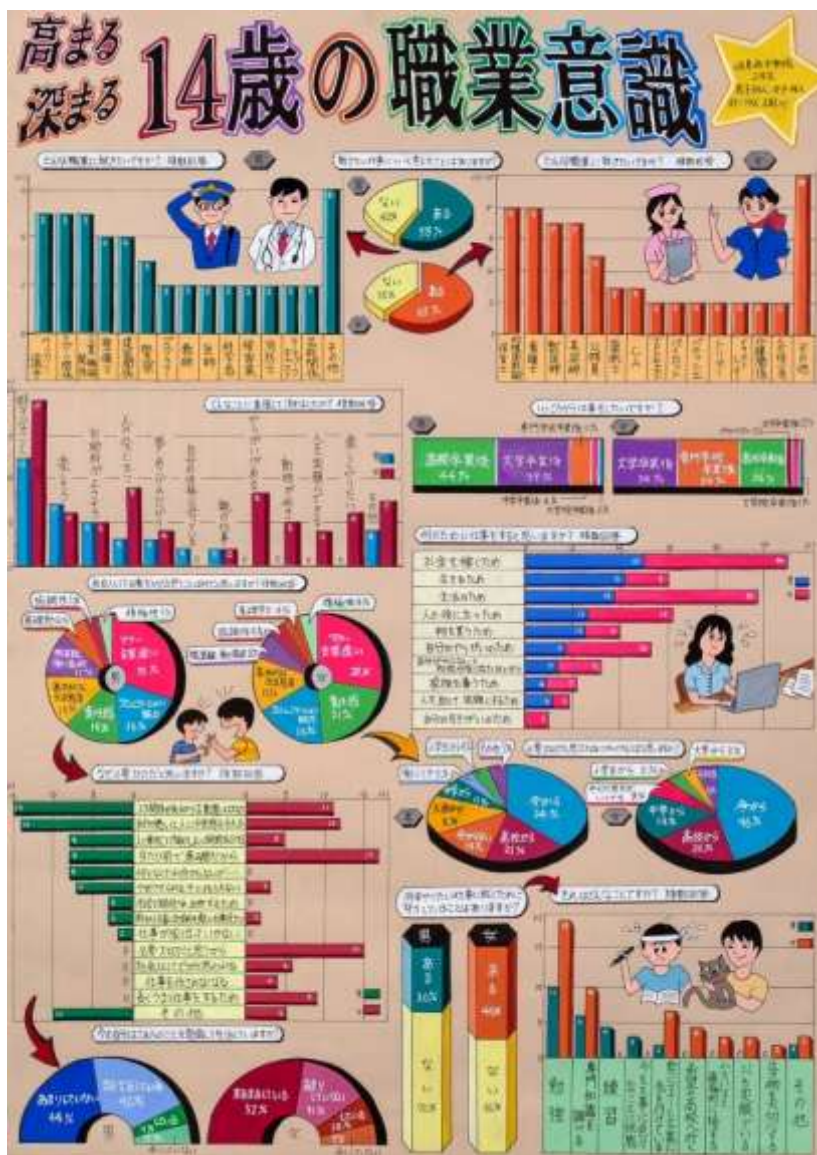
### 第3部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
もっと知ろうよ ふるさと大垣	大垣市立中川小学校	5年	谷口 依里
知りたい！！5年生のお金事情	大垣市立中川小学校	5年	馬淵 将平
ちょっとした一言で・・・ ～知らないうちに人をキズつけてるかも～	大垣市立小野小学校	5年	足立 優圭
元気いっぱい早ね早起き朝ご飯！	大垣市立青墓小学校	5年	清水 真唯
自分で守ろう！大切な視力	大垣市立北小学校	6年	可児 鮎彩
～もうすぐ中学生～心的心声を聴かせて6年生	大垣市立安井小学校	6年	種田 ありあ
びっくり！！H25.9.4の大雨	大垣市立安井小学校	6年	西村 光平
考えよう 私たちとケータイ・スマートフォン	大垣市立宇留生小学校	6年	柳 侑香里
健康は宝なり	大垣市立江東小学校	6年	高木 開成
わたしの町 墨俣町	大垣市立墨俣小学校	6年	栗田 幸香

### 第3部 岐阜県危機管理部長賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
自分の身は自分で守る！	大垣市立小野小学校	5年	近藤 夕貴

## 第4部 岐阜県知事賞



### ○ 講評

「14歳の職業意識」の実態を仲間からのアンケートをもとにまとめた作品です。

グラフの書き方や、調べたものの内容から職業を真剣に考え、それを広げていこうとする願いが感じられます。アンケートの内容もたいへん工夫されていて、質問に対する理由を聞くことで、職業に対する中学生の考えを読み取ることができます。最後のまとめ方もなりたい職業への夢（理想）とそれを実現するための努力（現実）を対比させてあり、今後自分たちがやらなければならないことが主体的に書かれていて、主張したいことが伝わってきます。

中学生が自分の進路実現に向け、ひたむきに努力していこうとする思いを感じることができる作品に仕上がっています。

作品名 高まる 深まる 14歳の職業意識

学校名 岐阜市立岐阜西中学校

学年 2年

氏名 まえじま みずき  
前島 瑞季



## 第4部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



### ○ 講評

現代社会の課題である「ネット社会」について学生と保護者の視点でまとめられた作品です。

小学校6年生と中学校2年生とを比較することで、学年別の使用目的の変化や使用頻度の違いという主張点が明確にされています。また、学生の視点から保護者の視点へと順をおってグラフを配置していることで、家庭内でのネットの使用方法を問うような内容になっていることが素晴らしいです。色使いも学年や立場（学生と保護者）などで区別し、主張点が明確になるようによく考えられています。

インターネットに潜むリスクに焦点をあてたことで主題がはっきりわかる作品に仕上がっています。

作品名 便利さを増すネット社会～リスク対策どうしてる?～

学校名 大垣市立西部<sup>せいぶ</sup>中学校

学 年 1年

氏 名 しかの<sup>しかの</sup> 鹿野 さゆみ<sup>さゆみ</sup> 紗友美

## 第4部 入選



### ○ 講評

今年ブラジルで開催されたサッカーワールドカップについてまとめられた作品です。グラフの周りに、出場した国の国旗をサッカーボールで丁寧に描いたり、グループごとに分けて描いたり、工夫していることが素晴らしいです。ワールドカップが開催される意義を問うことで、サッカーの魅力だけでなく、国際交流など様々な見方があることを伝える作品になっています。アンケートがサッカー部員以外にも聞けると、幅広い視点や考え方が伝わる作品になるでしょう。

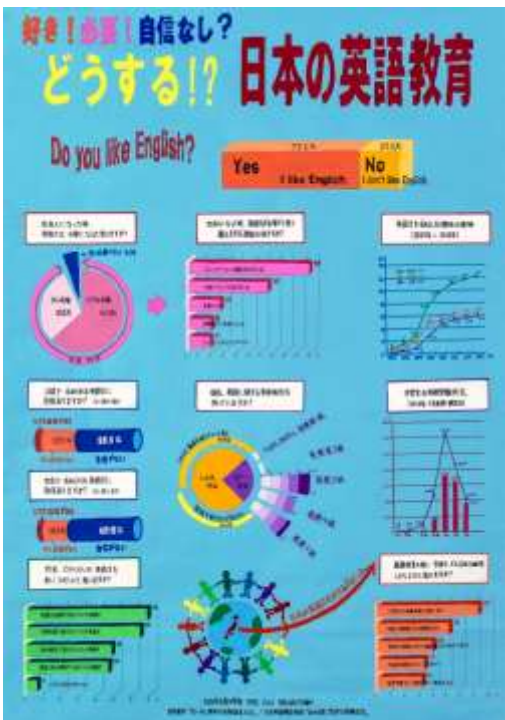
作品名 WORLD CUP が残したもの

学校名 大垣市立<sup>みなみ</sup>南中学校

学 年 1年

氏 名 <sup>からた</sup>唐田 <sup>げんと</sup>弦人

## 第4部 入選



### ○ 講評

日本人の英語教育について、どう考えているのかをアンケート結果や資料を基に集計した作品です。現在英語がどれだけ求められているのか、円グラフや棒グラフ、折れ線グラフを用いて分かりやすくまとめられています。生徒の視点だけでなく、社会人の視点を入れることで、英語の必要性を訴えかける内容となっています。また、各項目の背景を白色にすることで、見やすい作品となりました。一番伝えたい部分を強調するなどの工夫ができると、さらによりよい作品となるでしょう。

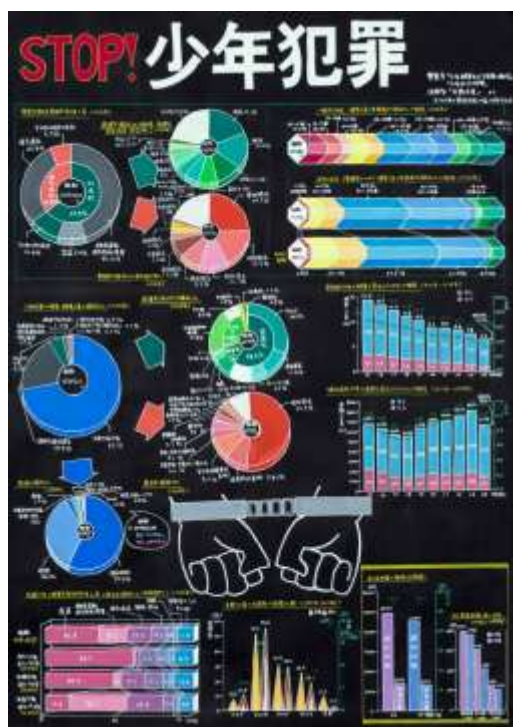
作品名 好き！必要！自信なし？  
どうする!?日本の英語教育

学校名 大垣市立<sup>ひがし</sup>東中学校

学 年 3年

氏 名 <sup>まつした</sup>松下 <sup>しゅんや</sup>竣哉

## 第4部 入選



### ○ 講評

近年問題となっている少年犯罪について、法務省や犯罪白書などを参考にグラフ化した作品です。手錠がかかった手を描くことで、題字のSTOPが強調されています。また、背景を黒にすることで、グラフの内容がはっきりと見え、視覚に訴えやすい作品となっています。少年犯罪を様々な視点から細分化することで、少年達がどのような犯罪をしているのか、実態を浮き彫りにしているところがすばらしいです。グラフの項目の配置場所を工夫することで、STOPがより分かりやすく伝えられるでしょう。

作品名 STOP! 少年犯罪

学校名 大垣市立西部中学校

学 年 3年

氏 名 前本 直輝

## 第4部 佳作



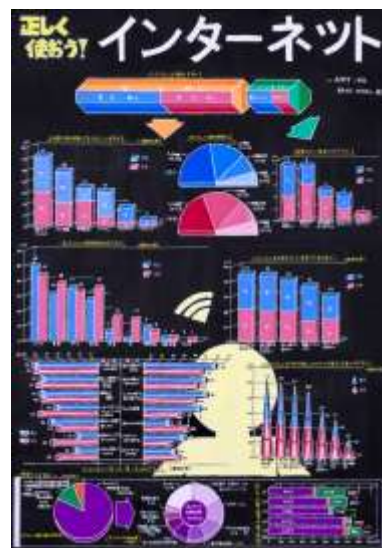
作品名 中学1年生!! 中学校生活充実してる? ~3年間目標に向かって頑張るぞ!~

学校名 大垣市立東中学校

学 年 1年

氏 名 鈴木 香乃

## 第4部 佳作



作品名 正しく使おう! インターネット

学校名 大垣市立西部中学校

学 年 1年

氏 名 前本 実穂

## 第4部 佳作



作品名 本当に男女平等なの？  
 学校名 大垣市立東中学校  
 学 年 3年  
 氏 名 松岡 学

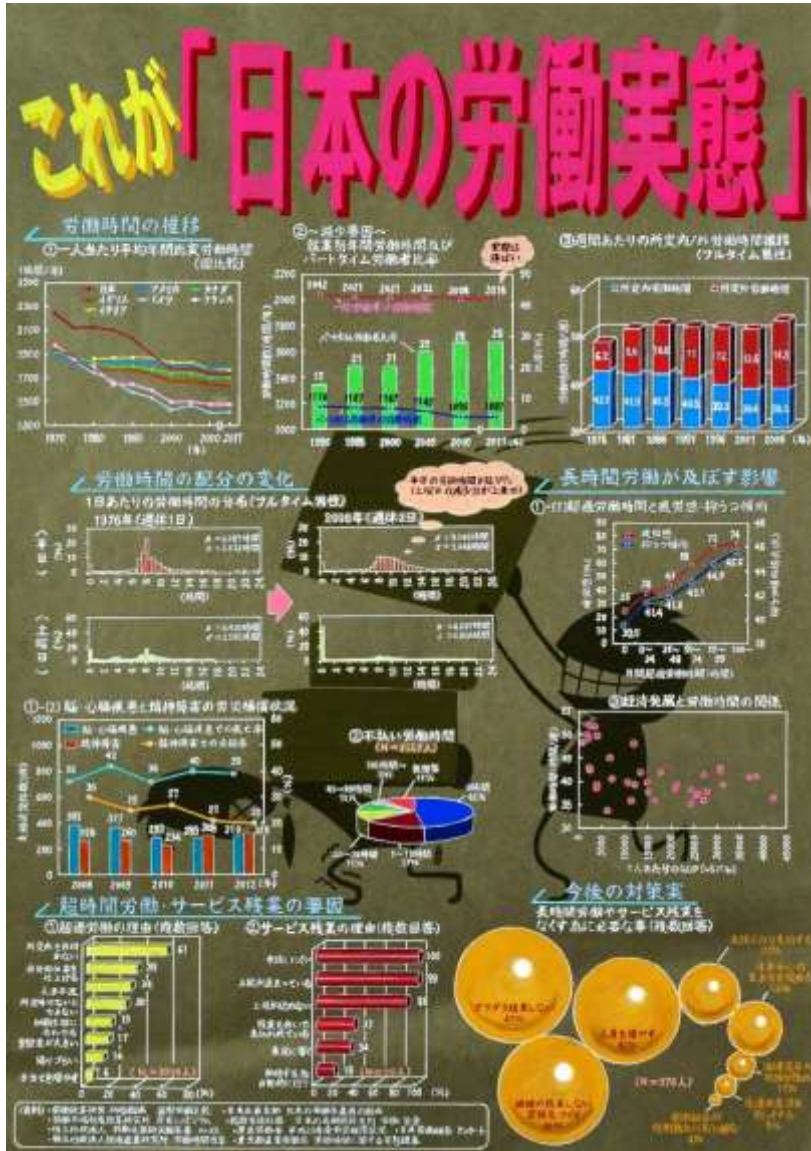
## 第4部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
中学生！部活と勉強の両立は？	大垣市立東中学校	1年	林 萌々音
携帯情報端末利用調査 中学生はどのように使っているか？	大垣市立南中学校	2年	瀬尾 百雅
辛さ苦しさも合格まで!!～必ず勝てる方法はある～	大垣市立興文中学校	3年	渡部 真路
どうなる!?!日本の将来!!～日本の貧困について知ってる?～	大垣市立東中学校	3年	鈴村 理乃
未来に向けて自分を見つめ・考え・自分探し	大垣市立東中学校	3年	水谷 優佑

## 第4部 岐阜県危機管理部長賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
上中AED取扱説明書	大垣市立上石津中学校	2年	酒井 里奈

## 第5部 岐阜県知事賞



### ○ 講評

日本の労働実態について、労働時間の推移や配分の変化などについて明らかにし、長時間労働が及ぼす影響やサービス残業の要因について調べ、日本の労働実態における課題と対策について追究している主張のある作品です。

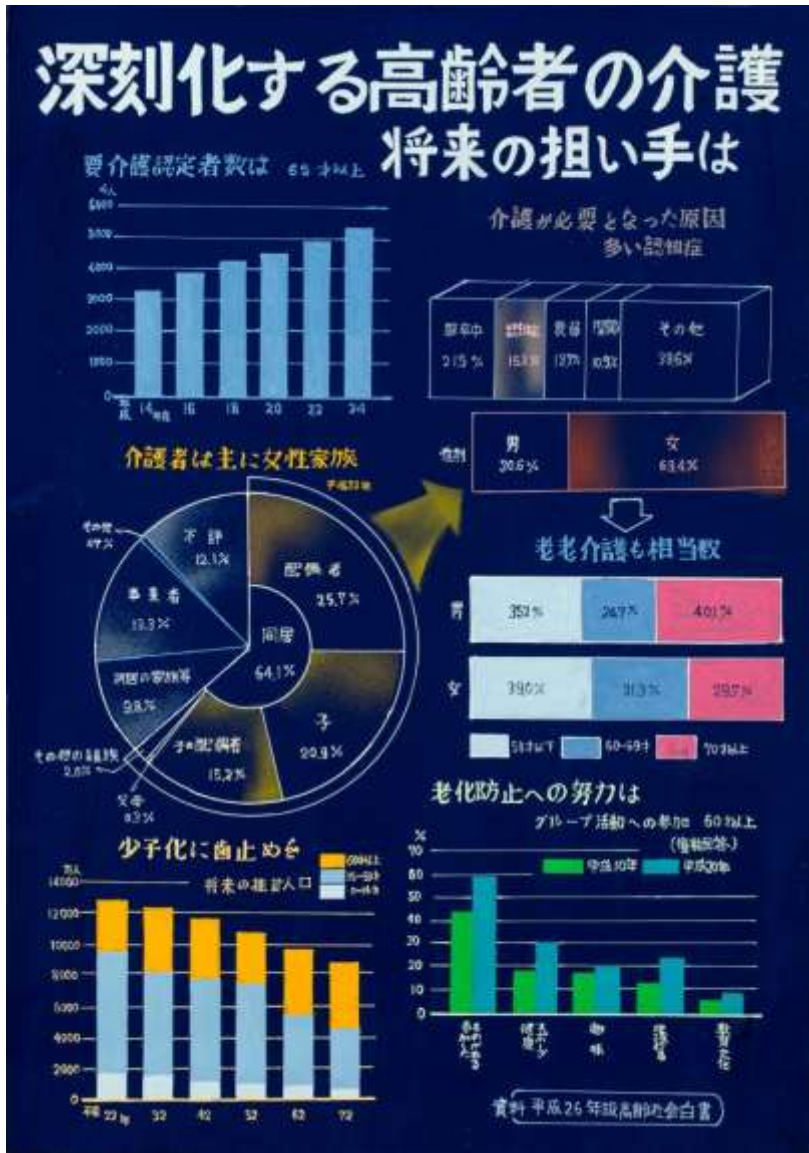
グラフの配置や配色、丁寧な文字が見る者の目をひきつけます。さらに、平均年間実労働時間の推移についてアメリカなど6か国と日本とを比較し、折れ線グラフを用いて表現するなど、それぞれの事象に応じたグラフを選択し、様々な種類のグラフを使って効果的に表現されています。そのため、実態と主張がわかりやすく伝わってきます。

作品名           これが「日本の労働実態」

住所            あいちしゅくとく  
大垣市（愛知淑徳高等学校2年）

氏名            わたなべ まみ  
渡部 真実

## 第5部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



### ○ 講評

少子高齢化社会において、高齢者の介護については深刻な問題となっています。その実態として、要介護認定者数の推移や介護者の内訳と年齢などを、様々な種類のグラフを使って表現した作品です。介護者は同居の家族、女性の割合が過半数を超えることが円グラフと帯グラフから分かります。そして、「老老介護も相当数」の見出しと介護者の60歳以上の割合が60%を超えていることの実態を表した帯グラフが高齢者の介護についての深刻さを浮き彫りにしています。

丁寧な文字やグラフの配色により、作者の主張が見る者に伝わってくる作品です。

作品名 深刻化する高齢者の介護 将来の担い手は

住所 郡上市

氏名 やまだ かずお  
山田 和夫

# パソコン統計グラフの部 岐阜県知事賞



## ○ 講評

まるでポスターのようで、洗練されたデザインとレイアウトが見る者の目をひき、インパクトのある作品となっています。

作品のタイトルを中央に配置し、アンケート調査の結果を表したグラフを、上部に今の自分に関わること、下部に未来の自分に関わることに分けてレイアウトされています。アンケート調査の結果を赤と青の2色の配色で、円グラフと棒グラフにすっきりと表現されており、よりグラフを見やすくしています。また、効果的にグラフの種類が選択されています。

グラフ自体が1つのデザインであり、作品全体がアート作品のようです。

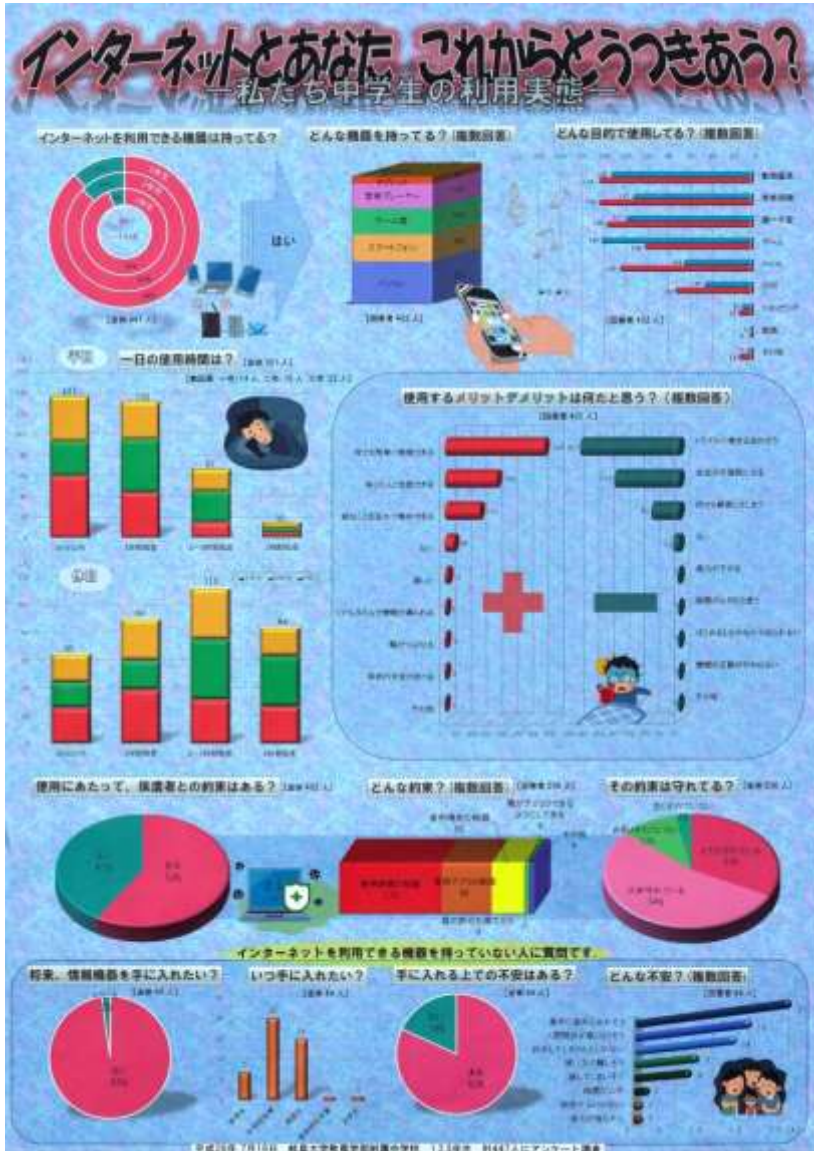
作品名 1/2 成人式 今の自分 未来の自分

学校名 <sup>えひがし</sup> 大垣市立江東小学校

学 年 4 年

氏 名 こじま しおり  
小島 汐菜

## パソコン統計グラフの部 岐阜新聞・ぎふチャン賞



○ 講 評

インターネットを利用する中学生の実態とインターネットを利用することの危険や不安が表れている作品です。インターネットの利用状況や利用目的、メリット、デメリットなどをアンケート調査し、その結果を様々な種類のグラフを使用して表現しています。グラフの選択や大きさ、配色、配置、立体的にしたり、向きを変えたりするなどの工夫をすることで、12個のグラフそれぞれの特徴を生かし、分かりやすく表現されています。また、利用機器を持っていない人についての実態もグラフに表されており、利用実態がより明らかなものになっています。

作品名 インターネットとあなた これからどうつきあう?  
 - 私たち中学生の利用実態 -

学校名 ぎふだいがくきょういくがくぶふぞく  
 岐阜大学教育学部附属中学校

学 年 2年

氏 名 まじま ゆり  
 馬島 有里



## パソコン統計グラフの部 入選



### ○ 講評

1/2成人式を迎えた小学4年生に、今までの10年やこれからの10年、どんな大人になりたいか、大人になるとは、大人になったらなどの、アンケート調査を行い、その結果を円グラフや棒グラフに表した作品です。

夢と希望に胸膨らませる小学4年生の実態がグラフによって表されています。すべてのグラフで男子は水色、女子はピンク色に統一してあるので、男子と女子との意識の違いが分かりやすく表現されています。

作品名 祝1/2成人式!! 男子と女子でどちらがう?

学校名 大垣市立<sup>みなみ</sup>南小学校

学 年 4年

氏 名 <sup>たかい</sup>高井 <sup>なな</sup>七夏

## パソコン統計グラフの部 入選



### ○ 講評

作品全体をスマートフォンの画面をイメージさせるものにし、一つ一つのグラフをアプリケーションのアイコン風にレイアウトしたりするなどの工夫により、見る者の目をひき、作品の主張が分かりやすく伝わってきます。

調査項目に応じて棒グラフ、帯グラフ、円グラフを使い分けたり、幅広い年代に対して調査を実施し、その結果を小・中・高別にして表現したりすることで、グラフ化することの効果がよく表れています。

作品名 携帯電話正しく使ってる?

学校名 大垣市立<sup>うるう</sup>宇留生小学校

学 年 5年

氏 名 <sup>ごとう</sup>後藤 <sup>りのん</sup>利乃音

## パソコン統計グラフの部 入選



### ○ 講評

この地方にいつ起きてもおかしくないといわれる大地震。ここ10年間に震度6強以上の地震が日本付近で10件以上も発生しているにもかかわらず、防災意識はあまり高まっておらず、防災対策も進んでいないこと、防災への関心の低さがグラフから伝わってきます。

黄色ベースの作品は、作者の見る者に対する危険信号の表れのようにも感じられます。防災意識を高めていきたいという作者の主張も伝わってきます。

作品名 地震対策は万全ですか？

学校名 大垣市立江並<sup>えなみ</sup>中学校

学 年 2年

氏 名 まつおか まい  
松岡 舞衣

## パソコン統計グラフの部 佳作 パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 東日本大震災から3年余り  
「節電、防災への意識」どう変わった？

学校名 岐阜大学教育学部附属中学校

学 年 2年

氏 名 玉井 美彩貴



作品名 我が家は発電所!?

学校名 大垣市立南小学校

学 年 6年

氏 名 豊田 楓恋

## パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 便利さのおかげには落とし穴も・・・  
 子どもに広がるインターネット  
 学校名 大垣市立北中学校  
 学 年 2年  
 氏 名 斉藤 巨輝

## パソコン統計グラフの部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
減りつつある読書量 ～小学生から中学生になった今～	岐阜大学教育学部 附属中学校	1年	飯沼 優香
どうでしたかあ～？荒神山研修	大垣市立小野小学校	5年	安部 実南
知ってる！？ 税金のこと	大垣市立江並中学校	3年	安藤 領乙名
STOP 危険！「歩きスマホ」	大垣市立江並中学校	3年	小島 明日香
人を信じる 自分を信じる 心の幸せ	大垣市立江並中学校	3年	松本 伽音